

【すべての講演の演者・座長の方へ】

演者・座長の皆様は現地地のご参加・発表をお願いいたします。

本総会の講演は PC プレゼンテーションのみとなります。スライドやビデオ（DVD を含む）による発表はできませんのでご注意ください。また音声データの使用はできません。

■リボンの着用について

本総会では、学術展示座長にのみリボンを配布いたします。学術展示会場（東京国際フォーラム B2F ホール E）前の「座長受付」にてお受け取りください。

■スライド言語、発表言語について

発表形式	スライド	発表	総合討論/質疑応答
・特別講演	日英併記	日/英いずれも可	日/英いずれも可
・招待講演	日/英いずれも可	日/英いずれも可	日/英いずれも可
・評議員会指名講演	日英併記	日/英いずれも可	日/英いずれも可
・シンポジウム	英語※	英語※	日/英いずれも可
・International Symposium ・The International Crosstalk Symposium by Young Ophthalmologists	英語	英語	英語
・教育セミナー ・サブスペシャリティサンデー ・基礎研究のスキルトランスファー	日英併記/英を推奨し、 日本語でも可	日/英いずれも可	日/英いずれも可
・一般講演 ・学術展示	日英併記/英いずれも可	日/英いずれも可	日/英いずれも可

※日本語での発表セッション一部あり

■データの受付

1. PC センター

講演会場では発表データの受付はできません。必ず PC センターにて受付をお済ませください。

初日は混雑が予想されますので、2 日目以降にご発表の方は、4 月 17 日（木）13 時以降にデータ受付をお願いいたします。

場所：東京国際フォーラム B1F ロビーギャラリー

	受付時間
4 月 17 日（木）	7：30～17：30
4 月 18 日（金）	7：00～17：30
4 月 19 日（土）	7：00～17：30
4 月 20 日（日）	7：00～13：00

各会場には Windows11、Power Point 2024、解像度 Full HD（1920×1080）をご用意いたします。スクリーンサイズは 16：9 です。

ご講演時のスライド送りは、舞台上のモニター、キーボード、マウスでご操作お願い致します。発表者ツールのご利用はいたしかねますので、予めご承知おきください。

発表データは下記方法にてご持参ください。

	Windows	Mac
メディア持込	○	×
PC 本体持込	○	○
OS	Windows11	—
データ形式	Power Point 2024	—

2. データ形式

＜メディア持込の場合の注意点＞

- ・データは CD-R または USB フラッシュメモリに保存してご持参ください。
- ・PC センターではウイルスセキュリティを最新に更新し、万全を期しておりますが、ウイルスに定義されていない未知のウイルスに感染する場合がございます。会場システムへのウイルス完成予防のため、事前にメディアのウイルスチェックを行っておってください。また、可能な限り発表データのみを保存した CD-R または USB フラッシュメモリをご持参ください。
- ・OS 標準フォント（MS 明朝/MS ゴシック/Times New Roman/Century 等）をご使用ください。
- ・動画ファイルでのプレゼンテーションがある方はご自身の PC 持込でのプレゼンテーションを推奨いたします。やむを得ずデータ持込で動画ファイルのプレゼンテーションがある方の動画は Windows Media

Player で再生可能なものに限定いたします。特殊な動画コーデックをご使用にならないよう、ご注意ください。バックアップおよびトラブル対策のため、PC 本体もご持参ください。

- ・プレゼンテーションに他のデータ（静止画・動画・グラフ等）をリンクさせている場合は、必ず他のデータも一緒に保存し、作成した PC とは別の PC にて事前の動作確認をお願いいたします。
- ・お預かりいたしましたデータは、学会終了後、責任をもって消去いたします。

＜PC 本体持込の場合の注意点＞

- ・Mac をご使用の場合は、PC 本体をお持参ください。
- ・プロジェクターのモニター端子は、HDMI です。変換コネクタが必要な場合は、ご自身でお持ちください。
- ・AC アダプターを必ずご持参ください。
- ・スクリーンセーバー、省電力設定は事前に解除しておいてください。
- ・PC センターにて動作確認後、ご自身で会場内左前方のオペレーター席まで PC をお持ちください。発表終了後、オペレーター席にてご返却いたします。

■利益相反（Conflict of interest）について

共催セミナーを含むすべての発表に関し、講演時の 2 枚目のスライドまたはポスター末尾において利益相反を公表してください。演者全員が利益相反公表基準に該当しない場合は、「利益相反公表基準に該当なし」と記載してください。該当ありの場合には、各演者名に続きカテゴリーと企業名〔ただし、カテゴリー P（特許権を有する、または申請中の場合）では企業名の記載は必要ありません〕を明示してください。

記載例：日眼太郎：【F】〇〇製薬、【I】▲▲工業

日眼花子：【P】

なお、平成 27 年 10 月 21 日に「日本眼科学会利益相反に関する基準」が改正され、当該の発表内容に関するか否かにかかわらず、過去 3 年間の利益相反を公表の対象とすることとなりました。

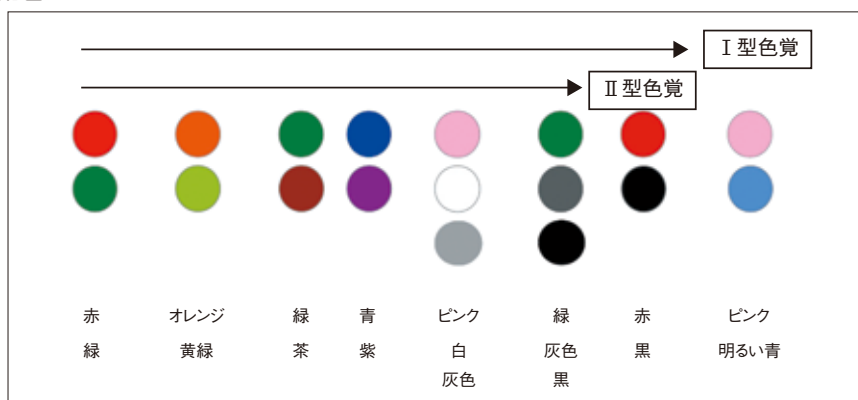
利益相反に関する詳細については、日本眼科学会ホームページ内の倫理委員会のページ「日本眼科学会利益相反に関する基準 (<https://www.nichigan.or.jp/Portals/0/resources/about/conflict.pdf>)」にてご確認ください。

■スライド作成における注意事項

スライドは参加者が容易に理解できるよう眼科学の知識に基づいて作成してください。

1. スライド 2 枚目に利益相反事項を用意してください。
2. 字詰まりスライドを避ける：字詰まりスライドは、低視力者はもちろん、正常視力者にとっても判読が大変困難です。（Angular Vision と Cortical Vision との関係への配慮）。
3. スライド提示時間への配慮：スライドに掲載されている内容を把握するのに、十分な提示時間を確保できるスライド枚数としてください。
4. 使用する色の数ならびに混合色への配慮：
 - 1) 一枚のスライドに多数の色を使用することは避けてください。背景色と文字とのコントラストが十分にあるもの（ブルーまたは黒の背景に白色または黄色文字など）にしてください。
 - 2) 以下の配色は混同色として識別が難しいので同一スライド内で使用しないようにしてください。

※混同しやすい配色



■注意事項（欠席等について）

1. 一般講演、学術展示発表において、事前連絡がなく、指定された時間に参加、発表されなかった場合、ペナルティとして次回総集会で筆頭演者として発表を認めない方針である旨が日本眼科学会総集会プログラム委員会で決定されております。くれぐれもご注意ください。
2. やむを得ない事情で欠席される場合は、総会開催までに文書またはメールにて欠席理由書を運営事務局にご提出いただく必要がございます。

3. 学会会期中に緊急の要件（交通事情、体調不良など）があった場合は、早急に運営本部（東京国際フォーラム 5F G508 TEL：03-5221-9182（会期中4日間のみ通じます））にご連絡ください。

【日本眼科学会学術奨励賞記念講演の演者・座長の方へ】

デジタルプレゼンテーションのみの発表とし、「The International Crosstalk Symposium by Young Ophthalmologists」において英語にて5分講演、2分質疑の合計7分発表していただきます。

【第78回日本臨床眼科学会学術展示優秀賞受賞講演の演者・座長の方へ】

デジタルプレゼンテーションのみの発表にて8分間講演していただきます。討論はありません。

【一般講演の演者・座長の方へ】

■一般講演演者：講演と討論について

1. 発表は、通常通りの口頭発表を行います。
2. 演者はセッション開始20分前までに会場内左側最前列の次演者席にお着きください。
3. 座長の指示のもと、演台上のキーボード・マウスを各自操作して発表してください（PC本体は演台の上にはごさいません）。
4. 講演時間は8分、討論時間は4分の合計12分です。短時間に多くの演題発表がありますので、時間厳守でお願いいたします。
5. オンデマンドサイトにおいて、質問投稿機能を設けますので、参加者からコメントや質問などがあった場合、セッションを盛り上げるためにも、ぜひご返信をお願いします。

■一般講演座長：講演と討論について

1. 座長はセッション開始20分前までに会場内右側最前列の次座長席にお着きください。
2. 座長は開始の合図に合わせて登壇し、セッションを開始してください。
3. 講演時間は8分、討論時間は4分の合計12分です。短時間に多くの演題発表がありますので、スムーズな進行をお願いいたします。
4. 日本眼科学会雑誌では、「日眼総会原著特集号」を発行しています。座長に担当セッションの中から日本眼科学会雑誌に相応しい演題を推薦していただき、その筆頭演者に日眼総会原著特集号への投稿を案内します。会期終了後にメールにて演題推薦を依頼させていただきますので、その際はご協力をよろしくお願いいたします。

【学術展示の演者・座長の方へ】

■学術展示会場

東京国際フォーラム B2F ホールE

■学術展示演者：講演と討論について

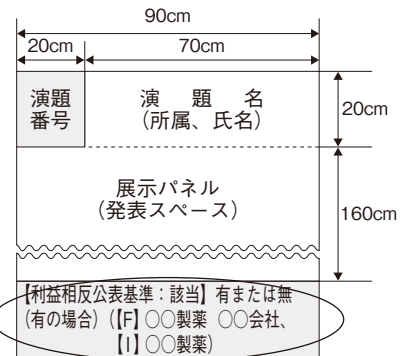
1. ポスター掲示による発表です。
2. ポスター貼付
・演者は決められた貼付時間内に、学術展示会場内の該当のパネルに発表内容の貼付けをお済ませください。指定時間内の対応が難しい場合は、必ずご自身の発表前までに貼り付けをお済ませください。
3. 発表方法・発表時間
・プログラムに定められた時間帯にポスターパネルの前にお立ちください。
・発表時間は、発表3分/討論2分の合計5分です。
・短時間に多くの演題発表がありますので、時間厳守でお願いいたします。
4. ポスター撤去
・指定の撤去時間までにすみやかにポスターを撤去してください。撤去時間を過ぎて放置されているものは事務局で撤去・処分します。

日程	貼付	発表	撤去
4月17日（木）	8：00～9：00	9：10～9：45/10：20～10：55/14：10～14：45/ 15：20～15：50	
4月18日（金）	—	9：10～9：45/10：20～10：55/15：40～16：10/ 17：00～17：35	
4月19日（土）	—	—	17：35～18：00

5. ポスター掲示について
ご質問等がございましたら、会場前の学術展示会場受付にてお尋ねください。
・演題番号（20cm×20cm）は運営事務局で用意し、ポスターボードに予め表示してあります。
・本文とは別に縦20cm×横70cmに収まるように演題名・所属・氏名を記入したタイトルをご用意ください。

- ・本文は縦 160 cm×横 90 cm に収まるようにしてください。
- ・ポスター末尾に利益相反事項を記してください。
- ・貼り付けは押しピンを利用し、しっかりと留めてください。押しピンはポスターボードにご用意いたします。

※公表の対象に該当する場合は、ポスターの末尾に、演者名に続き利益相反のカテゴリおよび企業名を記載してください。



■学術展示座長：講演と討論について

1. 座長には、学術展示会場入口でリボンをお渡しします。胸元につけた上で、セッション開始 10 分前までにポスターパネルの前にお立ちください。
2. 定刻になり次第セッションを開始してください。
3. 講演時間は 1 演題につき 3 分、討論時間は 2 分の合計 5 分です。短時間に多くの演題発表がありますので、スムーズな進行をお願いいたします。
4. 日本眼科学会雑誌では、「日眼総会原著特集号」を発行しています。座長に担当セッションの中から日本眼科学会雑誌に相応しい演題を推薦していただき、その筆頭演者に日眼総会原著特集号への投稿を案内します。会期終了後にメールにて演題推薦を依頼させていただきますので、その際はご協力をよろしくお願いいたします。